



にうみ 県病だより

平成29年度 Vol.36 平成30年3月発行

講演会報告

地域医療構想と病院

兵庫県立淡路医療センター
院長 小山 隆司

開催報告



NEWS

『低侵襲 BAV 適応・術式ガイドブック』出版のご報告

循環器内科医長 岩崎 正道

外来診療担当表

外来診療担当表	月		火		水		木		金	
診療科目	診察室	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	
精神科	1診	金 世賀(初)	中作真輔(初)	中作真輔(初)	松井裕介(初)	松井裕介(初)	井上貴裕(初)	井上貴裕(初)	井上貴裕(初)	
	2診	中作真輔(再)	金 世賀(再)	松井裕介(再)	中作真輔(再)	中作真輔(再)	中作真輔(再)	松井裕介(再)	松井裕介(再)	
	3診	もの忘れ(交替)	井上貴裕(再)	もの忘れ1週/岡村・3週/菱本	井上貴裕(再)	井上貴裕(再)	井上貴裕(再)	もの忘れ(交替)	もの忘れ(交替)	
皮膚科	1診	村田洋三(初再)	小川 聡(予約)	吉崎仁胤(初再)	検査処置	吉崎仁胤(初再)	榑齋回診	小川 聡(初再)	検査処置	
	2診	吉崎仁胤(初再)	検査・処置	杉山茉莉子(初再)	検査・処置	小川 聡(初再)	榑齋回診	杉山茉莉子(初再)	検査処置	
耳鼻科	1診	須川敏光(初再)	須川敏光(再)	須川敏光(初再)	須川敏光(再)	1・3週 雪辰(初再)	検査	須川敏光(初再)	須川敏光(再)	
	2診	雪辰依子(初再)	雪辰依子(再)	雪辰依子(初再)	雪辰依子(再)	2・4・5週 須川(初)	検査	雪辰依子(初再)	雪辰依子(再)	
小児科	1診	大橋玉基(初再)	福原信一(初再)	福原信一(初再)	福原信一(初再)	福原信一(初再)	福原信一(初再)	福原信一(初再)	福原信一(初再)	
	2診	正木直子(初再)	濱田佳奈(初再)	濱田佳奈(初再)	正木直子(初再)	正木直子(初再)	正木直子(初再)	濱田佳奈(初再)	濱田佳奈(初再)	
	3診	交替(初再)	交替(初再)	交替(初再)	交替(初再)	交替(初再)	交替(初再)	交替(初再)	交替(初再)	
歯科	1診	石田佳毅(初)	石田佳毅(再)	石田佳毅(初)	石田佳毅(再)	石田佳毅(初)	石田佳毅(再)	石田佳毅(初)	石田佳毅(再)	
	2診	藤 大補(再)	藤 大補(再)	藤 大補(再)	藤 大補(再)	藤 大補(再)	藤 大補(再)	藤 大補(再)	藤 大補(再)	
	3診	八橋明子(再)	八橋明子(再)	八橋明子(再)	八橋明子(再)	八橋明子(再)	八橋明子(再)	八橋明子(再)	八橋明子(再)	
	4診	口腔ケア	口腔ケア	口腔ケア	口腔ケア	口腔ケア	口腔ケア	口腔ケア	口腔ケア	
整形外科	1診	澤村 悟(初)	櫻井敦志(初)	岩倉 崇(初)	岩倉 崇(初)	岩倉 崇(初)	岩倉 崇(初)	岩倉 崇(初)	岩倉 崇(初)	
	2診	千田鉄平(再)	古川隆浩(再)	山本裕也(再)	若倉 崇(再)	若倉 崇(再)	若倉 崇(再)	若倉 崇(再)	若倉 崇(再)	
	3診	寺嶋良樹(再)	寺嶋良樹(再)	寺嶋良樹(再)	寺嶋良樹(再)	寺嶋良樹(再)	寺嶋良樹(再)	寺嶋良樹(再)	寺嶋良樹(再)	
外科	1診	消化器一般 小山(初)	消化器一般 宮本勝文(初再)	消化器一般 大石達郎(初再)	消化器一般 坂平英樹(初再)	消化器一般 高橋亮典(初再)	消化器一般 高橋亮典(初再)	消化器一般 高橋亮典(初再)	消化器一般 高橋亮典(初再)	
	2診	呼吸器 松岡(初再)	呼吸器 上村(初再)	消化器一般 渡部晃大(再)	消化器一般 交替(再)	消化器一般 交替(再)	消化器一般 交替(再)	消化器一般 交替(再)	消化器一般 交替(再)	
	3診	心臓血管 南 一司(初再)	消化器一般 交替(再)	心臓血管 杉本貴樹(初再)	心臓血管 杉本貴樹(初再)	呼吸器 松岡英仁(初再)	呼吸器 松岡英仁(初再)	呼吸器 松岡英仁(初再)	呼吸器 松岡英仁(初再)	
	4診	乳腺 院外医師(初再)	院外医師(初再)	09:00-12:00 消化器一般 交替(再)	09:00-12:00 消化器一般 交替(再)	呼吸器 松岡英仁(初再)	呼吸器 松岡英仁(初再)	呼吸器 松岡英仁(初再)	呼吸器 松岡英仁(初再)	
	5診	時吉貴宏(初再)	前田 翔(再)	13:00-17:00 心臓血管 瀧口真理(再)	13:00-17:00 心臓血管 瀧口真理(再)	呼吸器 松岡英仁(初再)	呼吸器 松岡英仁(初再)	呼吸器 松岡英仁(初再)	呼吸器 松岡英仁(初再)	
内科	1診	呼吸器 小谷義一(初再)	呼吸器 木村洋平(初再)	呼吸器 加堂(初再)	呼吸器 加堂(初再)	呼吸器 小谷義一(初再)	呼吸器 小谷義一(初再)	呼吸器 小谷義一(初再)	呼吸器 小谷義一(初再)	
	2診	循環器 岩崎正道(初再)	呼吸器 三村千尋(再)	循環器 岡本 浩(初再)	循環器 岡本 浩(初再)	循環器 林 孝俊(初再)	循環器 林 孝俊(初再)	循環器 奥田正則(初)	循環器 奥田正則(初)	
	3診	消化器 西 勝久(初)	血液 野村哲彦(初再)	消化器 加藤隆夫(初)	消化器 加藤隆夫(初)	消化器 西 勝久(再)	消化器 西 勝久(再)	消化器 正木幸作(初)	消化器 正木幸作(初)	
	4診	血液 水口貴雄(初再)	消化器 河野(初再)	消化器 荒木(再)	消化器 鎌田太郎(初)	消化器 小島寛子(初)	消化器 小島寛子(初)	消化器 加藤隆夫(再)	消化器 加藤隆夫(再)	
	5診	循環器 岡本 浩(再)	糖尿病 芳野 啓(初再)	循環器 井上琢海(初再)	循環器 井上琢海(初再)	血液 水口(再)	血液 水口(再)	血液 糖尿病 傳(再)	血液 糖尿病 傳(再)	
	6診	循環器 山下健太郎(初再)	循環器 岩崎(再)	循環器 井上(再)	循環器 岩崎(再)	消化器 小島(再)	消化器 小島(再)	消化器 奥田正則(再)	消化器 奥田正則(再)	
	7診	消化器 河野孝一朗(初再)	消化器 小田島 進(初再)	消化器 増田(再)	消化器 増田(再)	消化器 正木亮多(初再)	消化器 正木亮多(初再)	消化器 正木亮多(初再)	消化器 正木亮多(初再)	
	8診	消化器 増田(再)	消化器 増田(再)	検査日	検査日	検査日	検査日	検査日	検査日	
放射線科	1診	放射線診断(交替制)	放射線診断(交替制)	診断/IVR 魚谷健祐(初再)	診断/IVR 魚谷健祐(初再)	診断/IVR 濱中章洋(初再)	診断/IVR 濱中章洋(初再)	診断/IVR 山崎愉子(初再)	診断/IVR 山崎愉子(初再)	
	2診	放射線治療 久島健之(初再)	放射線治療 久島健之(初再)	診断/IVR 魚谷健祐(初再)	診断/IVR 魚谷健祐(初再)	診断/IVR 濱中章洋(初再)	診断/IVR 濱中章洋(初再)	診断/IVR 山崎愉子(初再)	診断/IVR 山崎愉子(初再)	
脳外科	1診	阪上義雄(初再)	阪上義雄(初再)	手術(外来休診)	手術(外来休診)	手術(外来休診)	手術(外来休診)	手術(外来休診)	手術(外来休診)	
	2診	吉行一馬(初再)	宮崎 彰(初再)	手術(外来休診)	手術(外来休診)	手術(外来休診)	手術(外来休診)	手術(外来休診)	手術(外来休診)	
泌尿器科	1診	近藤仁美(初再)	近藤仁美(初再)	近藤仁美(初再)	近藤仁美(初再)	近藤仁美(初再)	近藤仁美(初再)	近藤仁美(初再)	近藤仁美(初再)	
	2診	近藤仁美(初再)	近藤仁美(初再)	近藤仁美(初再)	近藤仁美(初再)	近藤仁美(初再)	近藤仁美(初再)	近藤仁美(初再)	近藤仁美(初再)	
産婦人科	1診	産婦人科 宮本岳雄(初再)	産婦人科 宮本岳雄(初再)	産婦人科 益子沙友里(初再)	産婦人科 益子沙友里(初再)	産婦人科 益子沙友里(初再)	産婦人科 益子沙友里(初再)	産婦人科 益子沙友里(初再)	産婦人科 益子沙友里(初再)	
	2診	産婦人科 西野由香里(初再)	産婦人科 西野由香里(初再)	産婦人科 益子沙友里(初再)	産婦人科 益子沙友里(初再)	産婦人科 益子沙友里(初再)	産婦人科 益子沙友里(初再)	産婦人科 益子沙友里(初再)	産婦人科 益子沙友里(初再)	
血液浄化センター	1診	血液浄化センター	血液浄化センター	血液浄化センター	血液浄化センター	血液浄化センター	血液浄化センター	血液浄化センター	血液浄化センター	
	2診	血液浄化センター	血液浄化センター	血液浄化センター	血液浄化センター	血液浄化センター	血液浄化センター	血液浄化センター	血液浄化センター	



講演会報告

地域医療構想と病院

兵庫県立淡路医療センター
院長 小山 隆司

2月10日(土)は朝からあいにくの雨でしたが、産業医科大学公衆衛生学教室教授の松田晋哉先生をお招きし、「地域医療構想と病院」というテーマでご講演を頂きました。

地域医療構想は2025年に向けての医療計画で、ビッグデータを活用して将来の医療需要を推計し、それを基に圏域毎に必要な医療を検討するものです。この基礎データを作られたのが松田先生で、地域医療構想とは何かを最も深く理解しておられるこの領域の第一人者です。

講演の前半は医療構想の話で、まず、地域医療構想は一部マスコミ報道にあるような病床削減ありきの議論ではなく、2025年に必要な医療提供体制の検討であるとの話をされ、医療・介護人材の地域での育成の重要性、急性期・回復期・慢性期医療間での看護師の相互教育の必要性、さらに医療・介護を総合的にネットワークモデルとして捉えることが重要で、その中核は地域連携室である事などを語られました。淡路圏域版の医療構想の課題としては、当センター以外の病院の在り方の検討が不足している事や、手持ちデータの分析から10年後の在宅ニーズの増加に耐えうるマンパワーにこのままなら不足が生じるとの指摘も頂きました。後半は、松田先生の最近の関心事である「元気な高齢者の重要性」「高齢者が活躍できる街づくり」について全国の取り組み事例を紹介され、安心して暮らせる街づくりに住民みんなが取り組むことが重要であることを熱く語られました。

日本の医療政策の中心でご活躍されている松田先生のお話には頷くところも多く、ご参加頂いた市長さん、副市長さんが最前列で熱心にメモを取られる姿が印象的でした。さらに手持ちのデータで当圏域の現状評価までして下さった丁寧な講演内容には喜びの声も多く聞かれ、参加して頂いた方に満足して頂ける講演会であったかと、企画者としてほっと胸をなでおろしました。同時に、2025年に向けて淡路島を老いも若きも住みやすい島にして行く決意を新たにしたい一日でもありました。



主なご意見

良かった

- ・色々な体験ができて良かったです。
- ・とん汁とてもおいしかったです。
- ・内視鏡体験とバランス測定が楽しかったです。
- ・レントゲンのしおりをもらえてよかったです。
- ・子供たちには、はばタンが人気の様だった。
- ・親の仕事内容がわかっていない子供により刺激になりました。
- ・スタンプラリーはすごくためになった。より各病院の強み、先進性がわかればよかった。

良くなかった

- ・小さい子供には少し難しかった。
- ・もう少し時間があれば・・・
- ・どこのブースも混み合っていて体験できなかった
- ・本フェスタは幼児が対象なのか。子供視線も大切だが、一般には冷やかに感じられてならなかった。



平成29年11月26日(日)、地域住民に親しまれる病院を目指すとともに、幼少期の医療業務体験等を通じて、職業としての病院勤務の魅力を発信するため、第3回淡路医療センターフェスタを開催し、前回(約450人)を上回る約500人の来場者がありました。

以下は来場者の方からご回答いただいたアンケート結果をまとめたものです。(回収64枚)フェスタ全体に対する評価について「とても良かった」、「良かった」というご意見が約90%であったことから、フェスタ開催の趣旨は達成することができたと思っています。今後とも、当院は地域に親しまれる病院を目指してまいりますので、よろしくお願いいたします。

年齢	～10歳	11～20歳	21～60歳	61歳～
	15人	8人	31人	10人
	23.4%	12.5%	48.4%	15.6%

所在地(住所)	洲本市	淡路市	南あわじ市	島外
	28人	19人	15人	2人
	43.8%	29.7%	23.4%	3.1%

来場スタイル	家族で	1人で	友達と
	50人	10人	4人
	78.1%	15.6%	6.3%

評価	とても良かった	良かった	どちらとも言えない	良くなかった	とても良くなかった
	29人	28人	6人	0人	1人
	45.3%	43.8%	9.4%	0.0%	1.6%

次回に向けて

- ・次回もこんな風に楽しく開催して欲しい。
- ・注射をやってみたい
- ・来年のフェスタは、ドクターヘリとか自衛隊のヘリが来て欲しい。ヘリポートも見学してみたい。

『低侵襲 BAV 適応・術式ガイドブック』出版のご報告

循環器内科医長 岩崎 正道



大動脈弁狭窄症(AS)は加齢とともに有病率が増加するため、超高齢化社会を迎えて、高齢者特有の問題(身体的虚弱性や認知症など)や多くの併存疾患を有した症候性の高齢 AS 症例に循環器科の枠を越えて日常的に遭遇します。このため、標準的治療として外科的置換術が確立されている中であっても、様々な状況で大動脈弁バルーン形成術(BAV)が有用な治療選択肢となりえます。順行性 BAV は日本で開発された10年以上の歴史のある素晴らしい治療ですが、手技が煩雑で習得が難しいためなかなか広まりませんでした。当院での手技導入から成熟にかけて培われたノウハウが記載された手順書が出版されましたので、本書が手技の発展に貢献できれば嬉しいです。